

(参考)平成16年台風第10号 平成16年(2004年)7月30日～8月2日

- 降り始めの7月30日から8月2日までの期間降水量が神山町旭丸1,243ミリ、木頭980ミリを観測した。四国電力の観測では、徳島県上那賀町海川で8月1日に日降水量1,317mmを観測し、これまでの日本の日降水量の記録を更新した。
- 土砂災害が多数発生し甚大な被害が発生した。

※ 当時の被害の状況とまったく同じ状況にはならないことに留意。

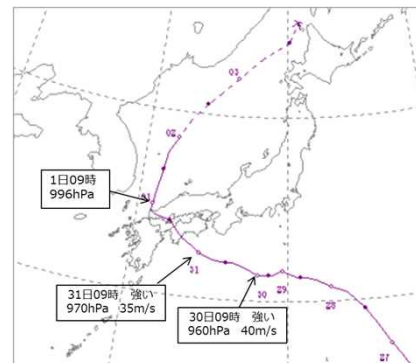
被害の状況

死者・行方不明者2名、負傷者2名
土石流7ヶ所、地すべり3ヶ所、山がけ崩れ14ヶ所
住家全壊9棟、半壊・一部損壊30棟
床上浸水5棟、床下浸水74棟など

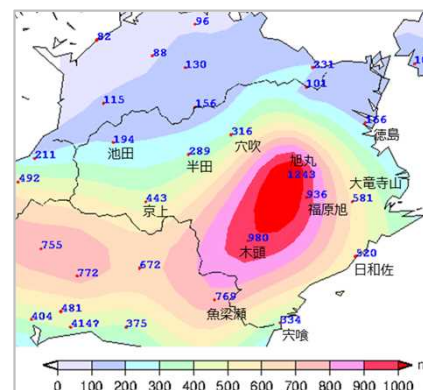
(気象災害報告より)



徳島県那賀町における土砂災害の状況
(徳島地方気象台撮影)



台風経路図(台風第10号)



当時のアメダス期間降水量分布図
(2004年7月30日から8月2日)

当時の降水量

期間降水量の多い主な観測点

観測所名	観測値 (7月30日から8月2日)
あさひまる 旭丸(徳島県神山町)	1,243 ミリ
きとう 木頭(徳島県木頭村)	980 ミリ
ふくはらあさひ 福原旭(徳島県上勝町)	936 ミリ

注) 観測所および括弧内の所在地については平成16年4月現在のものです

最大日降水量の多い主な観測点

観測所名	観測値	月/日
あさひまる 旭丸(徳島県神山町)	588ミリ	8/1
ふくはらあさひ 福原旭(徳島県上勝町)	516ミリ	7/31
きとう 木頭(徳島県木頭村)	512ミリ	8/1

注) 観測所および括弧内の所在地については平成16年4月現在のものです

気象庁ホームページ 災害をもたらした気象事例

(<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/2004/20040729/20040729.html>)